



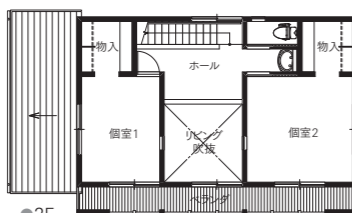
リビングから階段側を見る



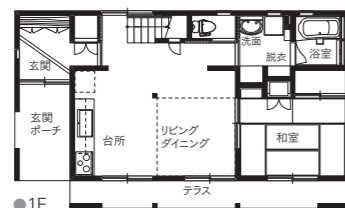
右上/既存の柿の木と花に囲まれた玄関
 右下/住まいの中心になるリビングと吹抜け
 左上/日差しと通風がほどよく入るベランダ
 左下/安定感のある階段とワンちゃん

設計データ

- 敷地面積...228.11m²(69.00坪)
- 延床面積...96.06m²(29.05坪)
- 1階/53.83m²(16.28坪)
- 2階/42.23m²(12.77坪)
- 竣工年...2010年
- 用途地域...第二種低層住居専用地域
- 建ぺい率...60%
- 容積率...200%
- 構造...木造在来軸組工法
- 設計・監理...塚本建築設計事務所
〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉1327-1
TEL:048-536-6195
FAX:048-579-6455
URL:http://www.7.plala.or.jp/
TSUKA-ARCHITECT/
- E-mail:tsuka-architect@art.plala.or.jp
- 施工...納見建築工房



●2F



●1F



シルバーの外壁と木製手摺の組合せの外観

その他の設計作品



■万吉の家
丸いガラスの木製玄関扉



■中西の家
二間続の和室天井照明



■中西の家2
ステンレスと板張を組合せた玄関扉

建築家からのメッセージ



塚本勝也 ツカモト カツヤ
 ●塚本建築設計事務所代表
 1959年 埼玉県熊谷市生まれ
 1982年 武蔵工業大学建築学科卒業
 1982-96年 (株)土屋巖建築設計事務所勤務
 文化施設、教育施設、福祉施設、医療施設、金融機関等の設計・監理に従事
 1997年 塚本建築設計事務所 設立
 住宅、医療施設、福祉施設等の設計・監理を主に活動
 NPOとして、まちづくり・まちおこしの事業に参加活動

家をつくりたい方へのメッセージ

自分が住む家だから。ちょっとだけ、他の家とちがう。ここだけは、こだわりたい。住まいづくりに最初から加わりたい。私が我が家に求めるものはさまざまです。そこには、あなただけの「オンリーワン」があるはず。人生の大イベントのひとつである我が家のことです。いっしょに、住まいづくりを楽しんでみませんか。

家で一番好きな場所は？

廊下の隅のソファです。私の家の廊下は、中庭に弓状に面しているのですが、それゆえに、ちょっと広いスペースが生まれます。そこにソファを置いてあるのです。よく、そのソファで愛犬と居眠りをしていました。最近、愛犬は他界したのですが、ソファに座り、廊下を眺めていると季節の移り変わりを感ぜられ、自然と気持ちが落ち着いてきます。

風を感じ、自然を感じる

自然を生かすため、風の通り道をつくり、それを核(中心)として部屋を配置しました。核となる風の通り道は、1階のリビング南の窓から入り、吹抜けを抜けて2階の北の窓から出ていきます。リビングはダイニングキッチンとともにワンルームとし、和室も面することで、1階は全て風の道に連続する形としました。2階は吹抜けを挟んで両側に部屋をおき、小窓を取り付け風の小道を用意しました。南側は、1・2階ともに掃き出しの開口部とし、ベランダと深い庇をもたせ、夏の強い日射を和らげるとともに冬の暖かい日差しを取り入れるようにしました。夏の工事現場を訪れた建て主にも実際に風の流れを感じて頂きました。

吹抜けを中心として風の道をつくる

自然を感じられる住まいにしたい。花木の世話、野菜づくりが趣味の奥様の素直な要望でした。

敷地は、お祖母さん(奥様の御母)が長年住んでいらしたところで、思い出もたくさんあり、既存樹木も残したいということでした。その既存樹木(柿の木)は、西面道路側にあり、目隠しと西日対策に効果があると思われ、積極的に活用させて頂きました。

茨城・宮前
の家

本体施工費1,420万円
 家族構成.....夫婦+子供1人+ペット(犬)
 場所.....茨城県古河市

明るく、涼しい家

建て主からの要望は、単純で明快なものでした。単純だからこそ、答えは難しい。それからは、建て主に奥様と娘さんと一緒に単純明快な要望を、ひも解いてゆく作業から始めました。